

ま さ き に あ な た へ

ま(広)さ(報)き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.

特集

まさきで見つけた
幸せの法則

pick up

まさき文化祭

家族のきずな

諏訪智彦さん 美鈴さん
光亮くん 颯汰くん

Boys & Girls,
Be Ambitious!

高松由実ちゃん 西村知子ちゃん 藤井悠花ちゃん
木山莉花ちゃん 藤谷南優ちゃん 木村野乃花ちゃん

12

December 2012
No.433



幸せの法則

まさきで見つけた

今あなたは幸せですか。

幸せになるために大事なことってなんでしょ。

東日本大震災以後

幸せの価値観が大きく変わりました。

物やお金ではなく、大切にしたいのは「心」。

当たり前にあると思っていたものが尊く

ありふれた日常がとても大切に

誰かを思う何気ない気持ちやどんなに温かいか…

まさきの心を見つめ直し

みんなで幸せの法則を見つけませんか。



「みゆきおばあちゃんだーいすき」
渡部こころちゃん(3)は、祖母の喜安幸さんに
いつもべったり。幸さんもこころちゃんと過ごす
時間が愛おしくて仕方ありません。

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーで
つないで紹介するコーナーです。お誘
いが来たらぜひ登場してくださいね。



諏訪智彦さん 美鈴さん
光亮くん 颯汰くん

(出作)

◎Profile

すわ・ともひこ パン屋。趣味は料理。横浜出身。36歳
すわ・みすず パン屋見習い。育児に奮闘中。出作出身。40歳
すわ・こうすけ 夢はお父さんみたいなパン屋になること。5歳
すわ・そうた 夢は仮面ライダー1号になること。3歳

出作に住む諏訪さん家族。今年7月に横浜から帰郷し、11月1日、筒井の旧道沿いにパン屋「すわぼん」をオープンしました。

高松でサラリーマンをしていた智彦さん。「自分でお店を持ちたい」と思い、パン屋になろうと脱サラ。学校に通い、パン屋で修行し、ついに自分の店を出すことに。選んだのは美鈴さんの出身地・松前でした。「便利な田舎に憧れて。松前って、温かいですね。近所の方がたくさん子どもに話しかけてくれてうれしい」と話し、「今の暮らしがあるのは家族が支えてくれるから」と感謝します。美鈴さんは「ここ数カ月は店の準備で忙しく、子どもたちは両親に任せっきりでした。子どもたちはきっと寂しい思いをしているのに、絵を描いてくれると必ず「おとうさんおかあさんいつもありがとう」って書かれて。こっちが『ありがとう』です」と二人を優しく見つめます。二人はお手伝いが大好きで、光亮くんはお父さんの後を継ごうとはりきっています。

ご夫婦は「何でも話せる家族でいたい。みんなで共有の夢が持てる家族でいたい」と話していました。

今回は、夫婦の共通の友人の森野只広さん=東古泉=家族をご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 諏訪智彦さん・美鈴さん・光亮くん・颯汰くん
- 03 特集 まさきで見つけた
幸せの法則
- 14 まさき文化祭
- 16 まさきのecology生活
- 18 まちのわだい 人権の花/新立文化祭/珍珠無料配布ほか
- 20 Monthly Topics 音楽発表交歓会/シルバースポーツフェスティバルほか
- 21 News 衆議院議員総選挙/滞納整理を強化/松前の防災力ほか
- 26 消防署だより
- 27 Information バドミントン大会/ダブルス卓球大会/松前町第九演奏会ほか
- 28 公共施設からのお便り 図書館/包括支援/公民館
- 30 Smile & Smile 1歳です よろしくね/食育メニューコンクールレシピ/
Boys & girls Be, Ambitious! 高松由実ちゃん 西村知子ちゃん 藤井悠花ちゃん
木山莉花ちゃん 藤谷南優ちゃん 木村野乃花ちゃん/ふるさと歴史散歩
- 32 行ってこーわい 会ってこーわい おやじバンド



表紙

お母さんと一緒に大好きなしゃぼん玉で遊ぶ三原しずくちゃん(2)。真優さんが吹くしゃぼん玉をにっこり笑顔で追いかけて。そんな姿に真優さんもにっこり。冷え込みを感じさせない温かさであふれていました。(11月27日・松前公園)

●表紙の“Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

さあ、 胸キュン探し をしよう

小さな胸キュンは、幸せな気持ちになります。笑顔が広がり、愛が深まります。



「彼の一言で元気になった」「彼女の笑顔に救われた」など、相手の何気ない言葉や仕草に、胸がキュンとしたことはありませんか。

人は、うれしさ、優しさや安らぎなどに幸せを感じます。幸せを感じると、明るくなったり、前向きになったりします。心が元気になる余裕が生まれます。思いやりの気持ちを持てるようになります。幸せを感じる尺度や胸キュンに気付く感覚は人によって違います。だから、その瞬間を見逃さないようにすればよいのです。「松前町は何もない」といわれます。でも、まちを取材していたら、たくさん元気の源や魔法の言葉に出会いました。「松前っていいな」と思いました。町で見つけた胸キュンを紹介します。

1

胸キュンエピソード

レンゲ畑で子どもたちとふれあう地域の人

心に届くプレゼント

畑にレンゲを咲かせた池内力さん。二名保育所と小富士保育所の園児をご招待。

「わーきれーい」
広い畑で、花を見たり、ちょうちょを追いかけてたり、寝転がったりする子どもたち。力さんもうれしそう。
楽しそうな声を聞いて、近所のおじさんもやって来た。高石勝さん

と山本剛さん。趣味のカメラで園児を写す高石さん。花笛を差し出す山本さん。仲良くなった子どもたちは、つんだレンゲをプレゼントしたり、膝に座っておしゃべりしたり、まるでおじいちゃんや孫のよう。

高石さんのふれあいサロンには、子どもたちから贈られたレンゲが飾られていた。

2

胸キュンエピソード

伊藤裕貴くん、美玖ちゃん 山内尚さん家族

大切な家族だから 寄り添って笑顔



カメラを向けた。グラブをはめた腕を妹の肩に乗せる兄。照れながら、兄の腰に腕を回す妹。そして二人は、今年一番の笑顔を見せた。

守るように両手で家族を包み込む父。肩に回された大きな父の手を、うれしそうに両手をつかむ長男。愛情いっぱい笑顔で二男の肩に手を添える母。はにかむ二男。「はーい、撮りまーす」
3人は、そろって父の方へ寄り添った。



3 胸キュンエピソード

つながれた手 支え合う心

入山政毛さんと文子さん

連れ添って半世紀。お散歩は日課。夫は左手で、妻は右手でつえをつく。もう片方の手は、つながれて一つに。

4 胸キュンエピソード

開くたびに「ご苦労さま」 さりげない優しさ

そよ風の活動記録ノートのしおり

ボランティアグループ「そよ風」。活動を記録するノートに挟まれたしおり。

手書きで「ご苦労さま」の文字。ページを開くたび、優しさがふんわり伝わってくる。
スタッフを気遣うスタッフに、心から「ありがとう」。



5 胸キュンエピソード

元気いっぱいの園児 最後まで見送るまなざし

地域のおばあちゃんと古城幼稚園の園児

「わっしょい。わっしょい」
おみこしを担いで練り歩く古城幼稚園の園児たち。自宅の前で、それを見守るおばあちゃん。園児は、元気いっぱいの笑顔をおばあちゃんにプレゼント。おばあちゃんは、最後の一人が見えなくなるまで見送った。

6 胸キュンエピソード

伝えたくて 合わす視線

交通安全指導員と子どもたち

岡田小の「交通指導」。新1年生が安全な横断方法を学ぶ。

「右見て、左見て、車は来ていないかな」

かがんで、子どもの視線で語りかける指導員。安全を願う愛情がいっぱい。



遠藤多喜子さん

地域のみんなが

『今年ももろみつくくるんやろ』って
わけてくれる。
それでみんなに配る。
そしたらまた次も材料をくれる。
この繰り返し。



25年前、北伊予レタス婦人部が復活させだもろみ。以来、毎年作り続ける遠藤多喜子さん。原料の大豆、もち米、裸麦は、全て徳丸産。時期になると、地域の人たちが、次から次へと届けてくれる。手伝いに来てくれる。「こうやってしてくれる人がおるけんこの味は継承できるね」できたもろみはみんなに配る。

水口憲三さん 道子さん

「自分の孫もどこかで誰かが見てくれたと思うと義務じゃないけどなんとなく体が行こうとする」



北伊予っ子見守り隊の水口憲三さん・道子さん夫妻。「孫も見守ってもらったから」と感謝の気持ちで毎朝出作の交差点に立つ。優しいまなざしで「おはよう」と声を掛ける。「行ってきます」と元気な声が返ってくる。それがまたかわいいからやめられない。

振り返れば、思い出せば

ココロに染みる まさぎのジンワリ

ジンワリ感は、周りにも広がっていきます。
温かい人情は心に染み、忘れられなくなります。

重川鐵さん 颯子さん



研修が終わった今でも、我が子のように心配です。浮穴くんのことをまわりが報告に来てくれることもあるんですよ。彼が感じている以上に、大勢の人が見守っているんだと思います。

農業一筋の重川鐵さん・颯子さん夫妻。「農業を始めたい」とUターンした浮穴佳温さんに1年間、営農を指導した。
手間暇かけて作物を育てる姿を見せることで厳しさを教えた。見事に実った作物を収穫することでやりがいを示した。夢に挑む浮穴さんを指導した1年は、夫婦にとっ

ても刺激を受けた1年。一緒に成長した。
「息子のようだ」と鐵さん。「何かあれば頼ってほしい」と颯子さん。研修が終わっても浮穴さんとの付き合いは続いている。
そんな親子のような関係を、包み込むように見守る周囲もまた、温かい。

三好凜太郎さん(3年)

早瀬顕正さん(3年) 神野鉄平さん(2年)

「公民館で囲碁を覚え、教室で技を教えてもらった。いい報告ができるように頑張りたい」
「公民館への恩返しのためにも全国で1勝します」

小中学校囲碁団体戦の県予選で優勝。全国大会出場を決めた北中の三好凜太郎さん、早瀬顕正さん、神野鉄平さん。小学生時代、東公民館の囲碁クラブで囲碁を学んだ。現在は部活動が忙しく、囲碁クラブには参加できない。休日、松山市の教室で技を磨く。それでも、忘れない公民館への思い。

「僕たちはここで育った」
感謝の気持ちを込め、県予選優勝の賞状を東公民館へ飾った。



情は、心にジンワリ染み込んで、やがて子どもたちの「心のお守り」になります。古里を離れても忘れられない大切な「心のよりどころ」になります。
ジンワリ感は、その人だけでなく、周りにも広がっていきます。周囲が穏やかで温かくなると、自分自身も幸せな気持ちになります。

吉見和江さん



「ファミサポを紹介してもらって、たくさんの人に子育てしてもらいました。つながるっていうことが主婦にもあるんだなって、本当にうれしかった。だから今度は私がつないでいきたい」
4人の子を育てる吉見和江さん。子どもたちが小さいとき、ファミサポの利用会員に登録。子育ての援助を受けた。それから数年。まだ忙しいにもかかわらず「今度は自分が援助したい」とサポート会員に登録。自分の一歩が誰かの幸せにつながり、その幸せが、また別の誰かを幸せにする連鎖を知っているから。「何でも相談して何でも頼んでください」大きな愛でみんなをつなぐ。

森田雄二さん



高松市で暮らしていた森田雄二さん。定年退職後、39年ぶりに松前に戻った。

テニスがしたくて松前公園のコートをのぞいたら、「一緒にどうですか」と声を掛けられた。久しぶりの古里。変わらない人情。松前町テニスクラブのメンバーになった。

テニスコートに響くラリーの音は、心もつなぐ大切な音。

「テニスコートをのぞいたら、『一緒にどうですか』と声をかけてもらって」



享保年間の大飢饉で、筒井の百姓作兵衛は「農は国の基、種子は農の本。一粒の種子が来年には百粒も千粒にもなる。わずかの日生きる自分が食してしまつて、どうして来年の種子ができるか。身を犠牲にして幾百人の命を救うことができたら私の本望である」と語り、一粒も食べることなく餓死しました。自らの命を犠牲にして、村人の命と村の農業を守った義農作兵衛の精神は「義農精神」とたたえられ、現代に受け継がれています。

先人への畏敬と感謝を絶やさず、その心を大切にしてきた歴史が、素直に「あ

りがとう」と感謝できる心、「次は私が」と奉仕できる心をつくってきたのです。

まさきには、キュンとするような愛情と、ジンワリするような人情があります。自然と四季が創り出す情緒ある風景は、まるで母のふところに抱かれたような安らぎを与えてくれます。そんな愛情と人情と風情のある土壌で育つ子どもたちは、純真無垢。ピュアな心は次から次へと連鎖して、街中にまぶしい笑顔が広がっています。

優しい、素朴さ、温かさなど、「まさきっていいな」と思わずにはいられない、心と心が通い合うシーンが街中で見られます。



町民に聞く
まさきの
魅力

Charm of Masaki

まさきの人の笑顔がまぶしいです。
優しい、素朴さ、温かさがにじんできています。

まさきっていいな

【優しいさ】

ボ ランティア「そよ風」が送る優しい風が、入浴後のデイサービス利用者を笑顔にしています。

「ありがと。気持ちよかつたよ」って、喜んでもらえるからうれしくて」と代表の怒和恵さん。「友達の薦めで始めた」「頼まれたら断れない性格だから」と始めたメンバーも、今では「楽しくてやめられない」と張り切っています。

まさきは「義農精神」が今に息づくまち。「ボランティア」に代表される奉仕の心が街中にあふれています。怒和さんは「私も、素直にありがとって言えるおばあちゃんになりたいな」とにっこり。

そよ風が送った奉仕の風は、感謝という風になって、メンバーを優しく包んでいます。



昭 和45年のスタートから続けてきた「郷土を美しくする清掃」。子どもから高齢者まで参加し、町内を一齐に掃除する。池内豊さんは「地域の子もたちと一緒にできてうれしい。こういう活動を通じて助け合いの気持ちを学ぶのだと思う」と話す。--延べ20万人の奉仕の心が、松前の町民性や風土を培ってきた。

【温かさ】

裸 麦栽培が盛んな松前町。麦畑を見て季節の移ろいを感じる町民も少なくないでしょう。

5月のある日、夕暮れの北川原を訪ねました。黄金色に染まった麦畑を見渡しながら「今年もよう染まったな」とほほ笑む大川助俊さん。北川原地区の裸麦の出来具合を、自転車で見回っているところでした。長年、裸麦栽培に取り組んでき

た大川さん。数年前から息子さんに経営を譲っています。それでも「ずっとこうしてきたから、見て回らないと気が済まなくて。習慣みたいなもんだね」とにっこり。そこには、理屈を超えた温かさがにじみます。

切っても切れない風土と町民性。松前町の美しくのどかな農村風景はおおらかさを、きれいで豊かな水は健やかさを、恵みをもたらす海は朗らかさを育てます。温かい町民性は、まさきの風土が生んだ大地の恵みです。



町 内陸上記録会で仲間の活躍を自分のことのように喜ぶ岡田小学校の児童たち。同じ競技に出場するライバルだとしても笑顔で祝福できる。他校の児童だとしても同じ。心から祝福したり、励ましたり、ノーサイド精神を見せる子どもたちは、見る者も笑顔にしてくれる。



松 前には古くから「手まり飾り」の風習がある。この手まりは、手にする人の幸福と、農家の豊作を祈って柳の枝に吊るす、正月飾りの一つ。叶田サツキさんは「贈る人、見てくれる人に喜ばれるんがうれしい」と一針一針丁寧に編んでいる。古き良き時代を今に継ぐ叶田さんの家は温かさにあふれている。



松前の豊かな自然に引かれて移住
松前の人の素朴さや温かさに応えたい

松山市から平成2年9月に移住した
白石浩輔さん 伊津美さん



「農業を始めたい」とUターン
温かく迎えられ、心から楽しめる

東京都から平成21年8月に移住した
浮穴佳温さん 美雪さん



しらいし・こうすけ
昭和16年松山市生まれ。平成2年に移住。
中川原環境部長、青パト隊など多方面で活躍中
しらいし・いつみ
昭和22年今治市生まれ。民生児童委員、ファミサポサポート会員などとして地域を支える



まさきを選んだ「理由」

松前に移り住む人が増えています。
なぜ皆さんは、新天地に、永住の地に松前を選んだのでしょうか。
二組の夫婦に話を聞きました。



うけな・よしはる
昭和56年松山市生まれ。平成21年に東京からUターン。アパレル業から農業へ。現在1畝でレタスなどを栽培して2年目。
うけな・みゆき
昭和52年茨城県生まれ。来春ママになる

夫婦で地区の役員、学習アドバイザー、民生児童委員、北伊予っ子見守り隊など、さまざまな場面で活躍する白石浩輔さん(70)と伊津美さん(65)は「中川原」。23年前に、松山市から移住してきました。

「家を建てたいと考えていたとき、息子が『いいところがあるよ』って教えてくれたのが松前でした」と伊津美さん。以前は、中川原橋を渡った市坪に住んでいました。長男の建輔さんは、小学5年のとき、ひよこたん池に遊びに来て、松前に友達もできました。伊津美さんも「息子とひよこたん池に行ったとき、松前って自然豊かでないあつて思っていました」と振り返ります。

建輔さんの提案で、新居は松前に建てることに。「主人も私もゆかりのないまちでしたが、移住する不安はありませんでした」と伊津美さん。

土地を購入してから、家を建てるまでに8年かかりました。普段、管理できない部分は、地域の人がやってくれたそうです。

浩輔さんは「草刈りを手伝ってもらったとき、ここに決めてよかったって思いました」ときつぱり。「松前で暮らし始めてから、松前の人の温かさを感じた。来る前よりも好きになりました」と笑顔を見せます。

伊津美さんは「松前の人の温かさや素朴さに触れると、『みんなが笑顔で暮らすためのお手伝いをしたい』と思わずにはいられなくて。だから、自分たちにできることは何でもしたいと思っています」とほほ笑みます。

昨年からは、高齢になって管理ができなくなった山本勲さん夫婦に代わって、柿の木70本の世話をしています。

「最初は、面倒を見れないし、周りの人にも迷惑をかけるから切ってください、と言われました。でも、なくすなんてできなくて。何とか管理しようと思いましたが」と浩輔さん。白石さん夫妻は、地域の人の協力を得ながら、大切に育てています。

たくさんの人の心が重なって、守られている柿の木は、今年も見事な実をつけました。

松前町役場から東へ車で5分。東古泉にある1畝の畑でレタス、枝豆、ネギを栽培する浮穴佳温さん(31)は「東京」。平成21年8月に東京都から移住してきました。

前職はアパレル会社の営業。自分が納得できない商品でも売らなければいけないことに違和感を感じていました。そんな矢先、見上げた電車の中吊り広告に目を奪われました。

「農業で稼ぐ」ってあったんです。ありかなって」と就農を決めた理由を話します。

新天地を探した佳温さん。選んだのは、茨城、千葉、栃木など東京近郊の農業大国ではなく、松前町でした。

「僕は松山市出身。松前町には祖母がいて、生前祖父が農業していたときの畑が2反(20坪)ありました。松前は住みやすい印象もあったので迷いませんでした」

こうして、職場で知り合った茨城県出身の美雪さんを連れてUターン。結婚、新居建築、就農と、目まぐるしい2年を過ごしました。佳温さんの転職に美雪さんは反対

しなかったといえます。

「私も、東京の生活に疲れ、田舎でのんびり過ごしたいと思っていました。松前は交通の便がよくて、自然が豊かな所と聞いていたので、楽しみにしていたほどうです」

移住後、農業経験が全くなかった佳温さんは、農業一筋の重川鐵さん・颯子さん夫妻、昌農内さんのもとで、1年間の農業研修を受けました。

「分らないことばかりの僕に基本から丁寧に教えてくださって、本当に勉強になりました。ご夫婦は、僕たち夫婦に家族のように接してくれました。農業のことに限らず、いろいろな面で支えてくれました。今でも相談にのってもらっています」と佳温さん。

今の暮らしにとっても満足している二人は、地域の行事にも積極的に参加しています。

「松前の人はみんな温かい。だから行事にも参加したくなるし、心から楽しむことができます。松前に来て本当によかったです」

レタスはこれからが最盛期。夫婦二人三脚で冬の農繁期を乗り切ります。

まさきの幸福論

休日より平日の日常が
満たされるまちを

小さな幸せは、日常の中にいっぱいあります。そこには、決まってステキな心があります。まさきには、それを広げる愛情や、それを深める人情もあふれています。そのことに気付いたら、自分がキラキラ、街がキラキラ、毎日が輝き出します。

「おはようございます」
岡田校区の通学路に響く子どもたちの元気な声。

「はい、おはよう」

自宅前の交差点で、児童を優しく見守る向井利信さん(68)「西古泉」。どちらからともなく、グーの手を差し出し、笑顔で「グータッチ」を交わします。

西村知子ちゃん(6年)は「地域の人と仲良くなれたことがうれし」とにっこり。向井さんも「以前にも増して、親近感がわくようになりました」と笑顔を見せます。互いの距離が、ぐっと近づく瞬間

です。

グータッチは、岡田小学校で広がる握手に代わるあいさつ。「おはよう」のとき、「頑張れ」と励ますとき、「やったね」と喜ぶときなど、グーとグーを合わせることで心を通わせます。「前向きな気持ちになる」「話すきっかけができて友達が増えた」など、新しいコミュニケーションでつながった子どもたちは、たくさんの幸せを感じながら、今日も元気にタッチします。

「幸せの尺度」は人それぞれですが、経済優先の社会で豊かさ

の指標は、物やお金になりがちです。立派な家を建てたり、海外旅行をしたり、ブランドを身に付けたりする人を見て、憧れたり、うらやんだりしてしまいます。「あの人は幸せだ」とか「自分もそうになりたい」と思ってしまいがちです。

でも、まさきの「胸キュン」や「ジンワリ」に登場した人たちは、特別な場所にいたわけでも、特別なことをしていたわけでもありません。でも、みんなが幸せそうでした。瞳を輝かせていました。そう、胸キュンやジンワリは、日常の中にあつたのです。

子どもたちは、時代を映す鏡だといわれます。だとすれば、まさきの子どもたちが優しいのは、両親が優しいからではないでしょうか。まさきの子どもたちが温かいのは、地域の皆さんが温かいからではないでしょうか。まさきの子どもたちが素朴なのは、まち全体が自然体だからではないでしょうか。大切なのは、そのことに気付けるかどうかです。

被災地では今なお、ふるさとに帰れない避難者がたくさんいます。家族や大切な人を失った人たちが懸命に生きています。津波でお父さんを亡くした子どもたち

は、家族写真を撮っても、そこにお父さんはいないのです。今、日本中で、当たり前にあると思っていたものがとても尊く、ありふれた日常がとても大切に、誰かを思う気持ちがどんなに温かいかを考えさせられています。

幸せは、気付くものです。当たり前の日常がどれだけ幸せであるかに気付くことです。きっと、気付いた瞬間から感謝の気持ちが生まれます。感謝の気持ちが生まれると、自然に笑顔が出てきます。「ありがとう」が言えるようになります。

校務員の朝掃除を手伝った子どもたちのように、一人が気付くと友達も気付きます。気付く友達が増えるとクラスが変わります。クラスが変わると学校が変わります。学校が変わると地域が変わります。地域が変わるとまちが動き出します。

面積がわずか20平方メートルの松前町は、よく「何もない町」といわれます。でも「何もない」まちだからこそ、休日よりも平日の日常が満たされるまちでありたい。そう思います。まさきには、人を大切にできる愛情があります。人を思いやる人情があります。心がじんとしていたり、ほっこりしたり、

そんな光景を見てみると、ついつい笑顔がこぼれます。「まさきに生まれて良かった」と思います。

愛情と人情にあふれるまさきの日常は、それ自体がまちの魅力です。宝です。

さあ、笑顔を広げていきましょう。感謝をつないでいきましょう。次に胸キュンするのは、あなたかもしれませんよ。

特集 まさきで見つけた「幸せの法則」 終わり



11月21日朝7時20分。西古泉の通学路で、うれしそうにグータッチをする児童と向井利信さん。温かい1日が今日も始まります。



松前総合文化センターのステージでは「芸能発表会」が幕開け。延べ585人の出演者がステージに立ちました。
躍動感あふれるダンス、優しく包むようなコーラス、あでやかな衣装に身を包んだ日本舞踊など、スポットライトを浴びながら、一人一人が主役を演じ、観客からは惜しみない拍手が送られました。



バルーンリリースで華々しくスタートした文化の祭典。いくつもの個性が共演し、一つのステージを創り出す。10月27・28日の2日間、町は感動と笑顔に包まれた！

人が集い笑顔が生まれた まさき文化祭



文化センターの各フロアには、およそ2193点の作品が勢ぞろい。パリエティーに富んだ力作が、見る人の足を止めていました。



出店者の呼び声や来場者のにぎやかな会話が響いた庁舎前駐車場。特設ステージでは、「チエスナツツラバーズ」のパワフルな歌声が耳を傾ける人の心を打ち、「プロけん玉師のしげ



きひろし」の見事なけん玉パフォーマンスが見る人の心をワクワクさせました。ステージ横にずらりと並んだ特設テントでは、まつまえ町の特産品、地元の特産品や手作りの加工品などが販売され、大勢の人でにぎわいました。
たくさんの人たちによって鮮やかに彩られ、笑顔が生まれた2日間でした。



私のごみダイエット法

9月号で募集した『私のごみダイエット法』に応募のあった中から、今月は深野香織さんが取り組んでいるアイデアを紹介します。



徳丸
深野 香織さん
Fukano Kaori

【取り組んでいること、工夫していること】
子どものおむつに布おむつを使っている。

【具体的な効果】
①紙おむつを使うのは基本的に夜だけなので、紙おむつのごみが少ない。紙おむつを使うとごみ袋サイズは中か大になるが、布おむつのため小で十分。



②使っている布おむつ（上写真）。ごみになるのは、うんちをキャッチするためにひいてある薄いライナーだけ。紙おむつよりごみの量がはるかに少ない。



③布おむつカバー（下写真）。紙おむつより可愛く、温かみがあるような気がする。

【Voice】
布おむつは、紙おむつに比べると頻繁に交換しないといけないので、子どもとの触れ合いも増え、一石二鳥です。

皆さんも、深野さんのダイエット法を参考に、毎日の生活の中で、できることからごみ減量に取り組んでみてください。

町民課ごみ対策係 ☎ 985-4117

◆ごみの収集
年末・年始のごみ収集は、平成24年12月30日（日）から25年1月3日（木）までお休みです。その間、ごみステーションにごみを出さないでください。
25年1月4日（金）は「可燃ごみ」です。ごみの収集は、各戸配布している「平成24年度ごみ・資源物収集日程カレンダー」で確認してください。

◆し尿くみ取り
年末年始は、し尿のくみ取りの依頼が多く、混雑が予想されます。早めに直接各社に依頼をお願いします。

瀬戸衛生社	☎ 984-5134
第一衛生社	☎ 984-1169
大塚衛生設備	☎ 984-1925
松前衛生社	☎ 984-7981

年末・年始のごみ収集日程・し尿くみ取り依頼



◆エアコンの上手な使い方
暖房は室温20℃を目安に使用しましょう。
暖房設定温度を21℃から20℃に1℃下げただけでも大きな省エネ効果が得られます。（下表参照）
部屋を離れるときはスイッチを切る、長時間使わないときはプラグを抜くなども有効です。
まだまだあります
エアコン（暖房）省エネポイント
○カーテンは厚手のものや断熱性能の高いものに変えて、窓からの熱の出入りを防ぐ

○2週間に1度は、フィルターの掃除を。室外機の周りに物は置かない
○風向きを調節。風向板は暖房の場合は下向きに。温かい空気は天井のほうにたまるので、ミニ扇風機などで空気の循環を
★室温を低めに設定することや必要などきだけ使用することなどは、ガスファンヒーターなどの暖房器具にも有効です。（右表参照）

■外気温度6℃のとき暖房設定温度を21℃から20℃にした場合の年間削減量のめやす

	省エネ	節約	原油換算 (CO ₂ 換算)
エアコン (2.2kW)	53.08kWh	1,170円	13.38L (24.0kg)
ガスファン ヒーター	8.15m ³	1,260円	9.46L (18.6kg)

冬の省エネポイント

◆給湯の省エネポイント

日本の住宅で、一番多くエネルギーを使っているのは、実は「給湯」なのだそうです。

そんな給湯の省エネポイントは次の3つです。

○入浴の間隔はあけずに

2時間放置して45℃低下した湯(200L)を追い炊きする場合(1回/日)の年間削減量の目安

省エネ(ガス)	節約
38.20m ³	5,270円
原油換算	44.31L
CO ₂ 換算	87.0kg

○シャワーは流したままにしない

45℃のお湯を流す時間を1分間短縮した場合の年間削減量の目安

	(ガス)	(水道)
省エネ	12.78m ³	4.38m ³
節約	1,760円	1,000円
原油換算	14.82L	
CO ₂ 換算	29.1kg	

○食器を洗うときは低温設定

水温20℃のとき、湯沸かし器の設定温度を38～40℃にして日に2回手洗いをした場合(年間253日)の削減量の目安

省エネ(ガス)	節約	原油換算	CO ₂ 換算
8.80m ³	1,210円	10.21L	20.0kg

省エネタイプの給湯器も効果大
さまざまな種類があります

■CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)

エアコンに使われているヒートポンプの原理を活用し、投入エネルギーの約3倍以上の熱で加熱することで、従来の燃焼式給湯器よりも約30%の省エネを達成

■潜熱回収給湯器(エコジョーズ)

これまで捨てられていた熱を再利用し、従来の燃焼式給湯器よりも約15%の省エネを達成

■ガスエンジン給湯器(エコウイル)

ガスエンジンの排熱と動力によって熱主電従の供給を行い、建物全体で約10%の省エネを達成

★これから家電を買い換える際には、エネルギーと電気代がカットできる製品を意識的に選んでみてはどうでしょう。

【CO₂排出量が少ない暖房器具ベスト3】

- 1位 こたつ
- 2位 ホットカーペット
- 3位 ガスファンヒーター

【光熱費が少ない暖房器具ベスト3】

- 1位 こたつ
- 2位 ホットカーペット
- 3位 石油ファンヒーター

参考・出典：(財)省エネルギーセンター「快適!省エネライフ」ホームページ

▼ 11月22日
四国ガスから車いす寄附



四国ガス(株)は、創立 100 周年の記念事業として、都市ガスを供給している県内市町に車椅子を寄附しました。松前町には 10 台が寄附され、役場で贈呈式が行われました。贈呈式では、矢野秀俊松山本社長が栗田哲志副町長に目録を手渡し「少しでも地域の人々のために役立ててほしい」と話しました。車椅子は、役場庁舎、文化センターと地区公民館で活用します。

▼ 11月11日
盤を挟んで真剣勝負



恒例の町民囲碁大会は松前総合文化センターで開催され、腕自慢の棋士 28 人が、終日熱戦を繰り広げました。
大会は 2 ブロックに分かれてトーナメント方式で行われ、出場者は盤を挟んで真剣勝負。仲間の対局を見て学ぶ棋士の姿も見られました。
A ブロックでは、河村富夫さんが、B ブロックでは河江照好さんが優勝しました。

▼ 11月8日
おいしいお餅ができたよ



白鶴保育所の園児が、園庭で餅つきに挑戦しました。もち米を蒸す湯気と甘い香りが園庭に広がると、園児たちは小さな体でちょっぴり重いきねを持ち、「よいしょ、よいしょ」のかけ声に合わせて、元気いっぱいお餅つき。ついたお餅にあんこを入れて、お友達と一緒にうれしそうに丸めました。自分で丸めたあんこ餅をほおぼる園児は、満足げな表情を見せていました。

▼ 10月29日
きれいな花を咲かせてね



人権の花贈呈式は、松前幼稚園で行われ、松前町人権擁護委員からジオラなどが贈られました。高石勤委員が「人権とはお友達と仲良くすること、命を大切にすることです。花の命も大切にしてください」とお願いすると、園児たちは「きれいなお花をいっぱい咲かせて、僕たちの笑顔と私たちの心を、和楽園のおじいさん、おばあさんに届けます」と元気に応えました。贈られた花はみんなでプランターに植えました。

▼ 11月23日
珍味の無料配布に長蛇の列



四国珍味商工協同組合は 11 月 23 日(いいつまみ)の「珍味の日」に合わせて、まさき村で珍味を無料配布しました。毎年恒例となっているこの行事。当日は、あいにくの天気にもかかわらず、開始 30 分前から行列ができてはじまり、用意された約 450 袋の珍味は 10 分でなくなりました。親子で来ていた渡部直美さんは「お酒のおつまみと、子どもたちのおやつにします」と喜んでいました。

▼ 11月18日
ふれあい豊かな新立文化祭



新立文化祭が新立公民館で開かれました。会場内には、絵画などさまざまな作品が展示され、ステージでは多彩な芸が披露されました。
仲島政夫区長は「今年は、テーマも製作方法も自由として子どもたちから作品を募集しました。親子で作品を作ったり、当日の展示を見に来たり、家族で触れ合う時間が増えるような文化祭にこれからもしていきたい」と話していました。

▼ 11月11日
みきゃん 1 歳おめでとう



犬にちなみ、1(ワン)が並ぶ 11 月 11 日が誕生日の県イメージアップキャラクター「みきゃん」のパーズデーパーティーが、エミフル MASAKI で開かれ、県内のゆるキャラがお祝いに駆け付けました。
当町の「マッキー」「おたたちん」もプレゼントの珍味を持って参加。みんなでみきゃんを祝いました。会場では、ゆるキャラ撮影会、みきゃんとジャンケン大会やグッズ販売も行われました。

▼ 11月2日
自主防災会と防災士が合同研修



地域の防災力を強化しようと、松前町自主防災会連合会と防災士は、合同研修会を開きました。
役場庁舎で開かれた研修会には、関係者ら約 60 人が参加。放射線の専門家の大阪府立大学放射線研究センターの古田雅一教授と、気象の専門家の松山地方気象台の濱田安範調査官を講師に迎え、放射線の人体への影響や、台風や大雨災害に関する知識を深めました。



衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

未来に真剣 決め手の一票。

投票日
12月16日(日)
7時～20時

投票できる人

- ①平成4年12月17日以前に生まれた人
 - ②平成24年9月3日までに転入届を出した人で、松前町に引き続いて住んでいる(住民登録がある)人
 - ③平成24年8月3日以降に松前町から転出した人
- ※①～③まで、投票当日に松前町の選挙人名簿に登録されている必要があります。
- ※他の市町村に選挙人名簿登録されている人は、そちらの市町村での投票となります。不在者投票は、早めにお問い合わせください。

投票所入場券

投票所入場券は、公示日(12月4日)の翌日から投票日の前日までに選挙人に郵送します。投票所入場券が届かない場合は、選挙管理委員会に連絡してください。投票所入場券を紛失した場合でも投票できますので、投票所の受付で申し出てください。

期日前投票

仕事、病気またはレジャーなどで投票日に投票できない人のために設けられた制度が「期日前投票」です。12月16日(日)に投票できない人は、投票所入場券を持って期日前投票所へお越しください。

○期間

衆議院議員総選挙 12月5日(水)～15日(土)
最高裁判所裁判官国民審査 12月9日(日)～15日(土)

○時間 8時30分～20時

○場所 役場2階大会議室

郵便投票

郵便投票証明書をお持ちの身体の不自由な人は、郵便で投票することができます。投票用紙の請求期限は12月12日(水)までです。

選挙公報

候補者や政党などの考え方が分かるよう、選挙公報を、12月14日までに新聞の折込でお届けする予定です。東・西・北公民館、文化センター、役場でもお渡しします。

投票の仕方

衆議院議員総選挙

- ①まず、小選挙区選出議員選挙の投票を行います。
→投票用紙に、候補者の氏名を書いてください。
- ②次に、比例代表選出議員選挙の投票を行います。
→投票用紙に、政党か政治団体の名称か略称を書いてください。

最高裁判所裁判官国民審査

- ③最後に、最高裁判所裁判官国民審査の投票を行います。
→投票用紙に裁判官の氏名が書かれています。やめさせたい裁判官の氏名の上欄に×を書いてください。

投票の場所

お住まいの区域によって投票所は異なります。下記の投票所で投票しましょう。投票所入場券にも記載していますので、確認してください。

投票区	投票所	区域
第1	黒田保育所	南黒田・北黒田
第2	松前小学校体育館	宗意原・新立
第3	松前保育所	本村・筒井・社宅
第4	二名保育所	徳丸・中川原・出作
第5	東公民館	神崎・鶴吉
第6	小富士保育所	横田・大溝・永田・東古泉
第7	白鶴保育所	大間・上高柳・恵久美
第8	北公民館	昌農内・西高柳・西古泉
第9	北川原集会所	北川原・塩屋

点字投票・代理投票

目の不自由な人には、投票所に点字器があります。字を書くのが不自由な人は、本人に代わって職員が代理で書くことができる代理投票制度があります。各投票所で申し出てください。

投票の秘密は絶対守られます。

☎松前町選挙管理委員会 ☎985-4132



㊦伊予高校の吹奏楽
㊦ひまわり少年少女合唱団の二部合唱
㊦岡田小学校5年生の合奏



子どもたちが音楽で交流

2012松前町児童生徒音楽発表交歓会

「町内音楽発表交歓会」は11月9日、松前総合文化センターで開催され、町立幼稚園、小中学校、ひまわり少年少女合唱団、伊予高校吹奏楽部の皆さんが多彩な演奏を披露しました。

ステージは、松前・古城幼稚園児による元気いっぱいのお歌でスタート。その後、各学校の出演者が美しいハーモニー、息の合った演奏を披露し、客席を埋めた皆さんを楽しませました。トリを飾った伊予高校吹奏楽部は、アンコール曲を含む計5曲を披露。アニメ「ワンピース」主題歌「ウィーアー!」の演奏では、音楽にのって手をたたいたり、歌を口ずさんだりする子どもたちの姿も見られました。

合唱のピアノ伴奏を務めた佐々木桃花さん(北伊予中3年)は「緊張したけど上手く弾けた。歌声がホールによく響いて、今日が一番いい合唱だったと思う」と笑顔を見せていました。



入選句決定

平成24年度松前町民俳句大会

松前町文化協会俳句部主催の「第33回町民俳句大会」は10月21日に開かれ、入選作品が決まりました。本年度は一般の部に65句、学生の部に2,340句もの応募がありました。

入選句は次のとおりです(敬称略)。

【学生の部】

▶特選句

小学校低学年

べろのいろいろいろいろかわるかきごおり 小倉愛夢(北小1年)

小学校高学年

新緑の山越え見えた青い海 三木涼太(岡小5年)

中学校

退院の祖父を待つ午後スイカ買う 椋井亨祐(岡中1年)

高校

先生の喝が飛び交う銀やんま 内田銀次(伊予高1年)

恋終わる線香花火落ちたとき 尾崎実里(伊予高1年)

【一般の部】

▶町長賞

葛の葉のせめくる墓標海に向く 大政コズエ(恵久美)

▶教育長賞

栗爆ぜて電子レンジを驚かす 中村葉子(西古泉)

▶文化協会会長賞

村を縫う葬のふれ鉦曼珠沙華 松原とく子(西古泉)



5種目でさわやかな汗流す

シルバースポーツフェスティバルinまさき

シルバースポーツフェスティバルinまさきは10月17・18日、松前公園で行われました。大会では卓球、グラウンドゴルフやクロケータなど5種目の競技が行われ、選手たちは、年齢を感じさせないはつらつとしたプレーで、会場を大いに盛り上げました。結果は次の通りです(敬称略)。

▶クロケータ①上高柳Bチーム②神崎Bチーム ▶ターゲットバードゴルフ①堀北光敏②泉芳樹③石村稔 ▶バウンドテニス①高橋忠和・堀北妙子②今井勝・野崎智代③玉井久男・白井貞行 ▶卓球①土居高・清水繁子②正島美香子・福居宇紘③松浦嘉子・高須賀サカエ ▶グラウンドゴルフ①山本博信②篠崎規男③弓達泰夫

松前町の財政事情
平成24年度上半期の予算執行状況

平成24年度上半期（4月1日～9月30日）の予算執行状況をお知らせします。

一般会計予算総額は、9月末で92億6,902万2千円（前年度に比べ7億7,113万8千円減（△7.7%）です。

●予算執行状況

一般会計の予算執行状況は、収入額が45億9,365万4千円で、予算額に対する割合が49.6%、支出額が38億2,376万8千円で、予算額に対する割合は41.3%となっています。

特別会計、水道事業会計は、下表のとおりです。

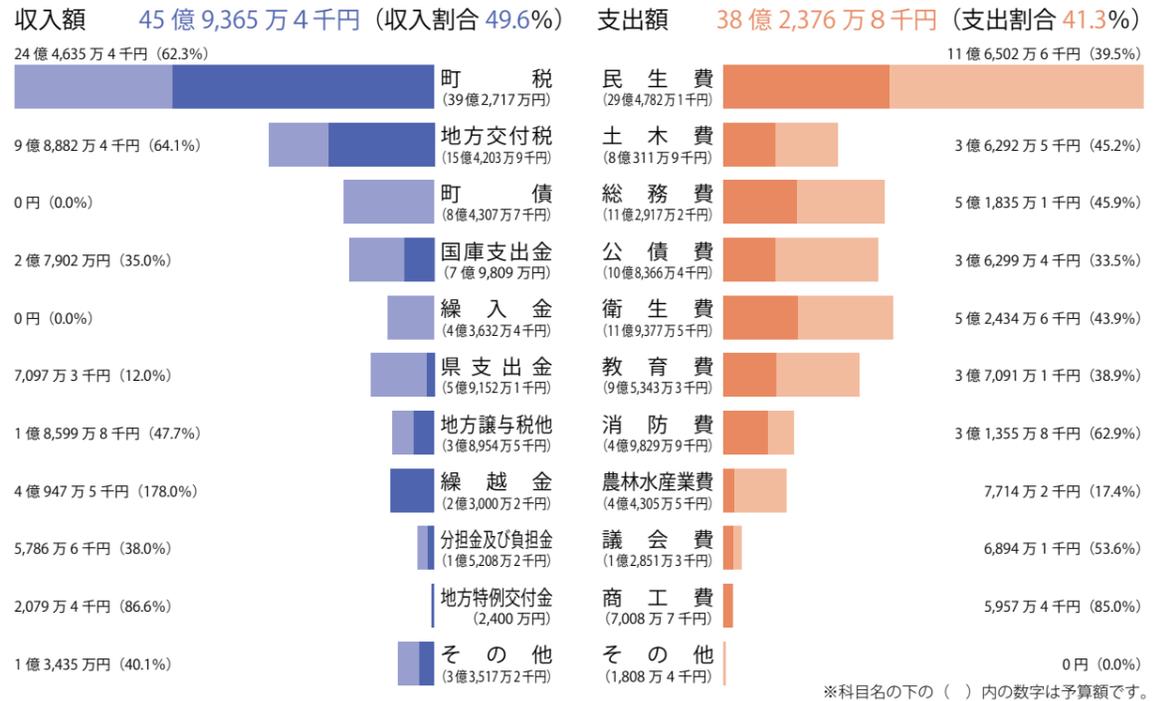
●地方債など借金の現在高

地方債などの現在高は、一般会計が101億9,414万4千円、水道事業会計が27億4,588万円、公共下水道特別会計が50億4,561千円となっています。

●財政課財政係

☎985-4101

■一般会計 予算額 92億6,902万2千円



■特別会計

区分	予算額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
国民健康保険	3,452,310	1,362,265	39.5	1,449,964	42.0
後期高齢者医療	379,430	151,893	40.0	138,817	36.6
介護保険	2,568,685	1,069,626	41.6	989,515	38.5
公共下水道事業	579,898	276,882	47.7	215,356	37.1

■水道事業会計（企業会計）

区分	収入予算額	支出予算額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
収益的収支	364,934	352,017	171,233	46.9	121,829	34.6
資本的収支	447,302	551,803	1,888	0.4	324,011	58.7

町税・介護保険料・後期高齢者医療保険料
12月は滞納整理を強化します

【町税】

愛媛県、県下全市町、愛媛地方税滞納整理機構は、地方税の滞納を解消するため、12月を「市町村税・県税一斉滞納整理強化月間」として、預貯金、給与や売掛金などの差し押さえを積極的に実施します。

◇税金を払わないでいる人々

納期限を過ぎても払わないでいると督促状や催告書が届きます。それでも滞納を放置していると財産調査や差し押さえなど厳しい処分を受けることになります。

◇財産調査って？

差し押さえ財産を発見するため

の事前の調査の事です。

（調査例）

- ・預貯金調査
- ・給与調査（サラリーマンの場合）
- ・売掛金調査（自営業者の場合）

調査は予告なしで実施されます。場合によっては、強制調査（捜索）をすることもあります。

◇差し押さえをされる人々

財産の差し押さえ後は、現金化します。自動車や不動産などは公売で財産の売却を行います。このような処分は、納期内に納付している人との税負担の公平性を確保するためにも必要です。

◇愛媛地方税滞納整理機構とは？

平成18年4月に発足した県内の全市町で構成する組合です。処理困難な高額滞納事案などを市町から引き受け、差し押さえなどを前提に滞納整理を行っています。

●税務課管理収納係

☎985-4109

【保険料】

地方税の滞納整理月間に合わせて、介護保険料と後期高齢者医療保険料の滞納整理を強化します。督促状などにより滞納を解消できない場合は、地方税の滞納処分の例により差し押さえを順次実施します。納付が困難な人は早期に保険課へ相談してください。

●保険課保険料係

☎985-4227

◆愛媛地方税滞納整理機構の活動状況

20市町からの引受金額	徴収金額		
	本税	督促	延滞金
682,601	318,579	384	62,013
	256,182		

◆機構の

差し押さえ件数	
不動産	77
預貯金	319
保険	206
給与	183
その他債権	31
その他	387

◆松前町の

差し押さえ件数	
不動産	12
預貯金	47
保険	18
給与	18
その他債権	7

データ：平成24年度（10/31現在）

医療費を節約しよう

国民健康保険（以下、国保）は、国保加入者で費用を負担し合い、個々の医療費の自己負担を軽減する制度です。

国保が負担する医療費の主な財源は皆さんからの国保税です。医療費が増えると国保税も値上げをしなければならず、家計への負担も大きくなってしまいます。年々増加している医療費は、私たちのちょっとした心掛けで抑えられます。

医療費を抑えるために

1 生活習慣を見直しましょう

- 食生活を見直し、栄養・運動・休養のバランスある生活を心掛けましょう
- 定期的に健診を受けて健康管理に役立てましょう

2 お医者さんに上手にかかりましょう

- 日ごろからの身体状況を理解してもらうため、かかりつけ医や薬局を持ちましょう
- 同じ病気で複数の病院を受診するのは控えましょう
- 休日や時間外受診はなるべく避けましょう

3 薬代を見直しましょう

- 薬のもらいすぎや飲み合わせには注意しましょう
- ジェネリック医薬品を積極的に活用しましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、先に開発されている医薬品（先発医薬品）の特許期間が満了した後に発売された薬です。新薬と同様の有効成分、効能・効果を持っているながら、新薬と比べて安価です。

※全ての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。ジェネリック医薬品の使用は医師・薬剤師にご相談ください。

●保険課医療保険係 ☎985-4107

国民年金保険料の追納制度

国民年金保険料の免除、納付猶予や学生納付特例の承認を受けた人は、全額納めた時よりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。これらの期間の保険料は、10年以内はさかのぼって納められます(追納)。

ただし、免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納すると、一定額が加算された保険料となります。

申し込み方法

年金手帳と印鑑を持って、年金事務所か役場へお越しください。

●松山西年金事務所国民年金課

☎ 925-5175

町民課住民係

☎ 985-4106

◆平成24年度中に追納する場合の額

年度の月分	全額免除	3/4 免除	半額免除	1/4 免除
14年度	14,940円	-	7,470円	-
15年度	14,720円	-	7,360円	-
16年度	14,510円	-	7,260円	-
17年度	14,560円	-	7,280円	-
18年度	14,610円	10,950円	7,300円	3,650円
19年度	14,640円	10,970円	7,320円	3,650円
20年度	14,760円	11,070円	7,370円	3,690円
21年度	14,840円	11,120円	7,420円	3,700円
22年度	15,100円	11,320円	7,550円	3,770円
23年度	15,020円	11,260円	7,510円	3,750円

新年賀のしるし

新しい年が、町民の皆さんと松前町にとってすばらしい年になることを祈念して、「新年賀のしるし」を開催します。初釜も用意しています。ぜひお越しください。

▼日時 1月4日(金) 10時45分～

12時(受け付け10時15分～)

▼場所 松前総合文化センター

▼入場料 無料

●総務課広報情報係

☎ 925-4132

講演会「大牟田市に学ぶ、高齢者のくらしやすい地域づくり」参加者募集

講演会「大牟田市に学ぶ、高齢者のくらしやすい地域づくり」は、官民協同の地域づくりを開催します。

講演会では、平成14年から認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいる大牟田市の取り組みを紹介します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

▼日時 12月7日(金) 13時30分～15時30分

▼場所 松前総合文化センター

▼講師 大牟田市保健福祉部長 寿社会推進課長 池田武俊さん

▼入場料 無料

●健康課地域包括支援センター係

☎ 985-4205

平成25年成人式

▼日時 1月13日(日) 13時～(受け付け12時 記念撮影12時30分)

※記念撮影を先に行います。時間に遅れないよう来てください。

▼場所 松前総合文化センター

広域学習ホール

▼内容 記念撮影、思い出のアルバム、抽選会など

▼対象者 平成24年4月2日～5年4月1日生まれで、松前町に住

民登録のある人

※対象者には12月上旬にはがきで

ご案内します。希望者は連絡ください。



●社会教育課生涯学習係

☎ 985-4135

町有地を売却します

物件1 《一般競争入札》

▼入札日 1月21日(月)

▼入札参加方法

入札参加申込書を持参か郵送(書留郵便)で提出してください。

▼関係書類配布・提出期限

1月8日(火) (土・日曜日、祝日を除く) 9時～17時まで

物件2 《先着順》

▼申請方法

普通財産売却(譲与)申請書を持参か郵送(書留郵便)で提出してください。

▼関係書類配布・提出期限

3月29日(金) (土・日曜日、祝日を除く) 9時～17時まで

▼提出先 財政課入札検査係

☎ 985-4157



①所在地 ②地目
③地積 ④予定価格
(物件2は売却価格)
⑤用途地域 ⑥備考

物件2
①大字浜字今新開781番15、16
②宅地③99.27㎡
④5,100,000円
⑤第1種住居地域
⑥旧今新開住宅跡地

物件1
①大字浜東恵美洲322番1、323番2②宅地③194.89㎡
④9,416,800円⑤商業地域⑥旧松前交番跡地

ひまわりバスに サンタがやって来る!

12月25日(火)

2便(役場前9時発)と5便(役場前13時発)に、サンタクロースが乗車します。夜のお出掛けに大変役立つ交通安全グッズをプレゼント! この機会にぜひ、最寄りのバス停からご利用ください。

●町民課コミュニティ係
☎ 985-4228



防災に関するトピックスをお届け!
町民総参加で松前の防災力を高めよう。

vol. 06

松前の 防災力

「松前町災害に強い町をつくる会」を設立しました

地域の实情にあった防災対策について検討するため、町は「松前町災害に強い町をつくる会」を設立、10月22日に町役場で第1回の会合を開きました。

会は、企業関係者や住民など19人で構成。会長には愛媛大学防災情報研究センターの板屋英治副センター長、副会長には中矢博史防災担当副町長が就任しました。

町は、東日本大震災を踏まえ、4月に防災上の課題検討に着手。5月に課題対策班をつくり、4つの部会で具体的に対策を考えています。災害に強い町をつくる会は、企業や町民の視点から対策を考え、対策班の検討に反映します。

会合では、板屋副センター長の「南海トラフ巨大地震に備えて」と題した講演も行われ、参加者はメモをとるなどして、真剣な表情で講演に聴き入っていました。

今後は、月1回で会合を開催予定。防災対策プロジェクトチームで整理した検討シートを基に、それぞれの意見を踏まえ、協議を進めていきます。



●総務課危機管理係 ☎ 985-4103

▼日時 2月10日(日)9時
 ▼場所 松前公園体育館アリーナ
 ▼種目 3人1チームのダブルス
 団体戦(女性2人男性1人または女性1人男性2人)
 ▼参加資格 ①町内在住か勤務する人と中学生 ②町内でクラブ、グループ活動している人 ③体育協会卓球部が認定、招待する人
 ▼参加費(1チームあたり) 一般・

第1回松前町ダブルス卓球大会出場者

▼日時 1月20日(日)9時
 ▼場所 松前小学校体育館
 ▼種目 ①一般の部 1部(上級者)男女別ダブルス ②一般の部2部 男女別ダブルス
 ※②の男女を合同で行う場合あり
 ▼参加資格 ①町内に在住か勤務する人 ②町内のパドミントン団体に所属している人
 ▼参加費 無料
 ▼申込方法 松前公園体育館、東・西・北公民館にある申込用紙を提出
 ▼締め切り 1月11日(金)

第35回松前町パドミントン大会出場者

募集

高校生1500円、中学生900円
 ▼申込方法 松前公園体育館、文化センター、東・西・北公民館にある申込用紙を提出
 ▼締め切り 1月18日(金)
 ▼共通問い合わせ先
 松前町体育協会事務局(松前公園体育館内) ☎985-4138

催し

2012
 松前町第九演奏会
 ▼日時 12月16日(日)14時開演(13時30分開場)
 ▼場所 松前総合文化センター
 ▼内容(第1部) 献堂式(第2部) ベートーヴェン作曲 交響曲第9番 第4楽章 ▼指揮 長谷川公彦 ▼ソリスト(ソプラノ) 藤岡葉子、(アルト) 國廣由佳、(テノール) 八木徹雄、(バリトン) 大森いちえい ▼演奏 伊予高等学校吹奏楽部 ▼合唱 松前町第九合唱団
 ▼入場料 一般1000円、高校生以下500円
 ▼チケット販売 松前総合文化センター ☎985-4139
 ☎984-7338(八木) ☎090-9773-1281(麻生)

消費カアップ通信

高齢者を狙う「買え変え詐欺」が急増中!

特徴

- ①劇場型の勧誘(演劇やドラマのように進展させる手口)
- ②投資対象がある(未公開株、社債などの金融商品や資源・エネルギー関係など最近話題のもの)
- ③巧妙な手口(値上がり確実、必ず儲かるなどと勧誘)

主な手口

- 代わりに申込みをしてもらえば、後で支払うともちかける
- 申込みをやめようとする、脅してくる
- 郵送や手渡しで支払わせようとする
- 自宅を担保に借金させて、全財産を奪い取るようとする

アドバイス

- 業者を信用せず、「いいません」とはっきり断りましょう。
- お金を渡さずすぐ相談してください。みんなが高齢者を守りましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください!

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

- ▷消費者ホットライン ☎0570-064-370
 - ▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120
- 毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

12月の納税

固定資産税 第3期
 国民健康保険税(普通徴収) 第6期

納期限は 12月25日(火)

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は 12月25日(火)

町県民税・国民健康保険税(特別徴収分)12月期分は年金支給日に差し引き納付となります。

人のうごき

(H 24.10.31 現在)

区分	人口	前月比
男	14,843	-1
女	16,417	-3
合計	31,260	-4
世帯	12,971	+21

消防署 だより

松前消防署 ☎984-3404

注意してください!

セルフ式ガソリンスタンドでの事故

近年、よく見られるセルフ式ガソリンスタンド。利用する人も多いと思います。

セルフ式ガソリンスタンドでは、安全装置が設置されていて、従業員がモニターなどでお客様の作業の安全確認を行っています。しかし、ガソリンなどの危険物を取り扱っているため、利用方法を誤ると大きな事故につながります。

事故を防ぐため、注意事項を必ず守るようにしましょう。

1 燃料の種類を把握

ガソリン車に軽油を入れるなど、誤給油をしてしまうと、車が動かなくなり、場合によっては交通事故につながる可能性もあります。

2 エンジンの停止

給油中は必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを停止しましょう。

3 火気厳禁

決められた場所以外では煙草その他の火気は使用しないでください。

4 静電気に注意

給油を始める前に、静電気除去シートに触れてから給油をしましょう。



5 給油ノズルは正しく使用

給油ノズルは、給油口の奥まで差し込み、レバーをしっかりと握って給油を行いましょ。



6 容器に入れない

車以外に燃料を注油したいときは、従業員に依頼してください。

7 給油キャップは必ず閉める

給油口からガソリンなどの蒸気が漏れ、辺りに滞留すると煙草や静電気などで引火する可能性があります。必ず閉めたことを確認してから、出発しましょう。

停電時の119

停電時は、電話機によっては使えなくなる電話があります。そのときは、携帯電話や公衆電話などから「119番」に通報してください。

停電時は電話が大変混み合うため、不要不急な通話は控えるようお願いします。

▶利用できる可能性があるもの

公衆電話、アナログ電話(商用電源を使用しない電話機で利用の場合)、携帯電話

▶利用できないもの

光回線を使用した電話、ADSL回線を使用した電話、CATV回線を使用した電話、ISDN、アナログ電話(商用電源を使用する電話機で利用の場合)



10月8日、町内の小学生や北伊予校区内の保育所・幼稚園児と保護者を対象に、「おもしろ学校in松前」を開催し、200人が参加しました。

内容は2部構成で、「動物と触れ合おう」では、ポニーの乗馬体験や珍しい犬、うさぎやモルモット、30キロもある陸亀などの触れ合いを通じて、命を大切にすることを学んでいました。

「1万ピースの積み木を使って遊ぼう」では、ヒノキの香りのする積み木を使って、自分の描くまちを作り、木の大切さを学んでいました。

子供たちは、学校では学べない多くを体験し、満足そうに公民館を後にしました。

東公民館

神崎210
☎984-11159

おもしろ学校in松前

おはなしかい

日時 12月22日(土) 11時
場所 文化センター2階 第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

12月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 12月28日(金)～1月4日(金)

12月の新刊

- ◆萩・津和野・山口殺人ライン／西村 京太郎
- ◆ノエル／道尾 秀介
- ◆ソロモンの偽証 第2部／宮部 みゆき
- ◆記念日の客／赤川 次郎
- ◆水のかたち 上・下／宮本 輝
- ◆憑物語／西尾 維新
- ◆人生がときめく片づけの魔法 2
- ／近藤 麻理絵
- ◆無罪／スコット・トゥロー

※この他にもたくさんのおはなしが入っています。

図書館

筒井633
☎985-14140

松前町ふるさとライブラリー



深夜まで続いていた激しい雷雨がうそのような絶好の秋晴れの10月11日、第5回高齢者教室「グラウンドゴルフ大会」が、松前公園多目的広場で開催されました。

前日、体育館の人が整地をしてくださった上に、適度にグラウンドが湿っているため、最高のコンディションとなりました。「今日は、グラウンドのせいでみんなあ」と参加者の声。

遠富正隆審判長の笛の合図でプレー開始。日ごろ鍛えた腕を存分に披露する人、今日初めてクラブを握る人などがいて、2ラウンド16ホールの対戦は、あっという間に終了しました。スポーツを通して、楽しく和やかに、選手同士の交流を深めることができた大会となりました。

西公民館

北黒田966-2
☎984-15313

第5回 高齢者教室
グラウンドゴルフ大会

一般書

新島八重その生涯
不破 俊輔 著 / 明日香出版社

戊辰・合津戦争で銃を持って戦い、戦後、同志社大学の創設者となった新島襄と出会い結婚した新島八重。「幕末のジャンルダルク『同志社の母』と呼ばれた八重の生涯を生き生きと描く。

児童書

てんやわんや名探偵
杉山 亮 作 / 中川 大輔 絵 / 偕成社

探偵・ミルキー杉山が、密室強盗事件や怪盗ムッシュによる大胆不敵なトリックに立ち向かう「消えたムッシュ」など全3編を収録。事件編の手がかりをもとに謎ときを楽しもう!

一般書

アメリカに潰された政治家たち
孫崎 亨 著 / 小学館

岸信介、田中角栄、小沢一郎…。日本の自主自立を目指した政治家たちは、なぜ、どのように潰されたのか。戦後政治史「最大のタブー」に挑み、この国の「かつてない危機」を明らかにする。

児童書

この世でいちばん大事な「カネ」の話
西原 理恵子 著 / イースト・プレス

自分でカネを稼ぐということは、自由を手に入れるということだった。貧しい子ども時代から、選ばずにこなした仕事やギャンブルまで、著者の体験から得た「カネ」にまつわる話を語る。



9月26日、防災を主軸においた研修として、総勢55人で一路「淡路島」へ出発しました。

まずは「北淡震災記念公園」へ。平成7年に大きな被害をもたらした「阪神・淡路大震災」で現れた野島断層をありのまま保存・展示している、地震のエネルギーの大きさと自然の驚異が伝わってきました。その後、「吹き戻しの里」と「千年一酒造」を見学。「吹き戻し」を作ったり、淡路島限定の地酒の味に酔いしれたりしました。締めくくりは、たこせんべいの工場。ここでは、たくさんのお土産を買いました。

さて、帰りのバスの総重量がどの程度増量したかが研修の成果? となりそうですが、皆さんのご想像にお任せします。

北公民館

昌農内456-1
☎984-17529

寿大学 館外研修

認知症の予防

認知症は、本人の生活改善や周囲の協力次第で発症を予防し、進行を遅らせることができます。

認知症の中でも、脳血管性認知症は、その原因となる脳梗塞や脳出血を起こさないようにすることが、一番の予防法です。

これに対して、アルツハイマー病の予防法は、完全には見つかっていません。しかし、脳の活性化につながる活動が、効果があると言われています。

◆脳の活性化につながる活動

- ①頭を使うゲーム 囲碁、将棋、パソコンなどは、思考力や集中力を使い、楽しく脳を活性化します。
- ②プランを練る活動 旅行、園芸などの手順や計画を練ることで、注意力がアップします。
- ③家事 料理の食材や種類を考えたり、家事をしたりすることで、脳と体が刺激されます。
- ④人との交流 趣味の活動や仲間との交流が、心を豊かにします。

新しいことにチャレンジし、積極的に行動することで、常に脳が刺激され、心身ともによい影響を与えます。毎日、生き生きと暮らす工夫をして、健康な生活を送りましょう。

包括支援

筒井710-1
☎985-14205

松前町地域包括支援センター

ふるさと歴史散歩 91

～松前史談会レポート～

「想い通り」がつかない松前町の名所Ⅲ

二人はデートをすることになり、重信川を河口へ下り塩屋海岸へ行く。ここが初デートの場所だ。

川口大橋から見る景色は、四季を通じて美しい。少し高みから見る360度のパノラマは、どの季節に見ても感動的だ。河口に出て、海岸に立つと一層立体的に楽しむことが出来る。冠雪した石鎚、伊予灘の夕日は、目に染みる。明るい日差しをうけた川面は、輝いて見える。伊予富士が目の前に迫る。昭和の始めころまではアカウミガメが沢山産卵にやってきた話、水平線はあんなに遠くに見えるのに4キロほどしかない話、真っ赤に落ちる夕日がケニアのキリマンジャロの上空にある話などをここでするのは、ロマンチックな雰囲気そぐわいな？

広々とした伊予灘に名前を知っていたり、知らなかったりする島が遠くに、近くに見え、いろんな想像を掻き立てる。石鎚山を中心に左右に居並ぶ山並みは、心を開いてくれる。地図を見て、島の名前・山の名前を覚えておけば、恋のゲットに大いに役立つはずだ。

伊予灘その水世界に続けり…、瀬戸の島山春たけて…秋万畦に波うてば…と歌われた郷土を、散策する機会をぜひ持っていただきたい。必ず満足されることを受け合います。次号に続く。

1 塩屋海岸から興居島、中島方面を見る。左手は…



2 川口大橋から石鎚の山並み、松山市を望む。川面が美しい。



12月8日(土)のふるさと歴史散歩は、神崎1番地巡り。8時30分、庁舎南駐車場出発。現地参加(松山市農協北伊予支所前)歓迎。

松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



グータッチを岡田小の伝統にしたい

高松由実ちゃん 西村知子ちゃん 藤井悠花ちゃん
Takamatsu Yumi・昌農内 Nishimura Tomoko・西古泉 Fuji Yuka・昌農内
木山莉花ちゃん 藤谷南優ちゃん 木村野乃花ちゃん
Kiyama Rika・上高柳 Fujitani Nayu・西古泉 Kimura Nonoka・塩屋

岡田小学校で握手にかわる挨拶「グータッチ」が広がっています。始めたのは6年部の先生でした。以来、6年生は「おはよう」と挨拶するとき「頑張れ」と励ますとき、グーの手を合わせ心を通わせてきました。各クラスで繰り返され、7月の水泳記録会では全員がグータッチで選手を送り出し、迎えました。

グータッチは、徐々に他学年へと広がり、運動会では全校へと浸透していました。10月の陸上記録会では、高跳びに出場した高松由実ちゃん、西村知子ちゃん、藤井悠花ちゃん、木山莉花ちゃん、藤谷南優ちゃん、木村野乃花ちゃんが、他校の選手ともグータッチで励まし合いました。6人が「自然に手が出ました。みんなすぐ返してくれてうれしかった」と口をそろえます。伊予地区大会に出場した悠花ちゃんは「砥部や伊予市の子もしてくれた。友達が増えた」とにっこり。

「今では1年生からしてくれる」「地域の人もグータッチするようになった」などうれしそうに話し、「100年後にも残るような岡田小の伝統にして、まじ中に広めたい」と瞳を輝かせる6人。岡田っ子の思いは、温かみを増しながら広がり続けています。

1歳です。よろしくね

ひろぶじ たくと
廣藤 巧人 くん

新立
平成 23 年 12 月 23 日生
(父) 真至さん (母) 絢子さん
お誕生日おめでとう! すすく育ってね♪



たむら けい
田村 圭 くん

南黒田
平成 23 年 12 月 25 日生
(父) 芳貴さん (母) 瑞絵さん
圭、誕生日おめでとう! 元気にすすく育ってね。



しらいし まさき
白石 雅輝 くん

鶴吉
平成 23 年 12 月 20 日生
(父) 智教さん (母) 佳子さん
お兄ちゃんお姉ちゃんといっばい遊んで大きくなってね。



うつのみや おうしん
宇都宮 鳳真 くん

筒井
平成 23 年 12 月 13 日生
(父) 真一さん (母) 由里子さん
お兄ちゃんと仲良く、元気にすすく育ってね♡♡



おおの あつく
大野 貴琥 くん

筒井
平成 23 年 12 月 29 日生
(父) 功貴さん (母) 千種さん
あつくくん、1歳おめでとう♡お姉ちゃん達と仲良くね。



のもと りゅうき
野本 隆希 くん

昌農内
平成 23 年 12 月 22 日生
(父) 彰司さん (母) 貴子さん
お兄ちゃんが大好きなりゅうくん。1歳おめでとう!



2月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータ可。USB不可)を持参してください。*先着6人です。
募集期間 12月3日⑨～12月17日⑨ ▶総務課広報情報係 ☎985-4132

食育メニューコンクール入賞作品レシピ

★入賞★ 長芋のふわふわ焼き



エネルギー 208kcal

■材料 1人分

長芋……………100g
卵……………半個
小麦粉……………10g
コーンスターチ…少々
塩……………少々
ねぎ……………適量
かつおぶし……………適量
きざみのり……………適量
甘ダレ
だし汁……………50cc
酒……………小1
しょう油……………小1
砂糖……………小1
油……………小1/2

水本彩人さん
伊予高2年



■コメント

みんなに食べてもらいたくて、みんなが好きになるように願いを込めて作りました。

■作り方

①長芋の皮をむき、すりおろす。
②①に小麦粉、コーンスターチ、卵、刻んだねぎ、塩を入れてよく混ぜる。
③フライパンを熱して油を入れ、②を流し入れてふたをし、弱火で約5分ずつ、両面を焼く。
④かつおぶし、きざみのりをトッピングし、煮詰めた甘ダレをかける。

行 っ て こー わ い 会 っ て こー わ い

「おやじバンド」

バラエティー豊かな演奏で
中川原を盛り上げる

No. 51

11月18日に行われた中川原文化祭の芸能発表会で、司会者から「次は、結成4年目、中川原の中年の星の登場です!」と紹介されて登場した「おやじバンド」。メンバーは、ギター、ベース、ドラムの4人です。

今回の文化祭では、スペシャルライブとして、オカリナや琴の演奏者とコラボ。演奏曲も「年配の人にも子どもたちにも喜んでもらいたくて」とさまざまなジャンルの曲を選曲し、バラエティー豊かに観客を楽しませました。おやじバンドの演奏に合わせて、大勢の人が歌を口ずさんだり、手を叩いたりしていました。

リズムギターの堀内達郎さんは「飲み会でたまたまみんなが楽器を触ったことがあるという話になって。おやじバンドでもやってみようかと集まりました」と話します。「地元の人に楽しんでもらいたい」と、発表の場は、この文化祭と中川原ひまわり祭り、まさき文化祭の3つだといいます。ギターの藤田常和さんは「今度はフラダンスとコラボする予定」と笑顔で話し、「夢は中川原の盆踊りを生演奏で踊ってもらおうこと」と瞳を輝かせていました。



1 中川原の文化祭で演奏を披露した皆さん
2 全7曲を披露。観客を楽しませました

▼編集後記

人権の花贈呈式の取材で松前幼稚園へ。風がやさしく吹いて、紅葉した木々を揺らし、隣の公民館からコーラスのきれいな歌声を運んでいました。式の途中、聞こえていたコーラスが1曲終わると、園児の一人がパチパチと手を叩いていました。日常の中にいっぱい幸せがあることに気付かせてくれて、こんなにこのまちが好きだなと思わせてくれて「ありがとう」。そんな思いで、今月の特集をつくりました。皆さんの心に届きますように。(高橋)

12月は師走というだけあって、皆さん家庭に仕事に忙しいのではないのでしょうか。忙しいという字は、「心」を「亡くすと書きます。「忙しい、忙しい」と頻繁に言っている人は、心が悲鳴をあげているのかも知れません。心を簡単に亡くしがちな季節だからこそ、自分が、そして周りの人が、そのサインを見逃さないようにしましょう。皆さんが、心も体も健康で年を越せますように。(松田)



免許証返納前に住基カードを作ろう

発行手数料500円が今なら無料(平成25年3月29日まで)

住基カードは、顔写真付きのものであれば、免許証などと同様に公的な身分証明書として10年間利用できます。発行手数料は25年3月29日(金)まで無料です。写真もその場で撮ります。

●申請に必要な物

①運転免許証やパスポート+保険証など ②印鑑

※写真付き身分証明書がない場合はお問い合わせください。

●受付時間 平日9時～16時

●町民課住民係 ☎ 985-4105